

活用〇の種類

語	未然形 ナイ	連用形 マス	終止形 °	連体形 トキ	已然形 バ	命令形 —		活用の種類
書く							A	
着る							B	
起く							C	
蹴る							D	
受く							E	
来							F	
す							G	
死ぬ							H	
あり							I	
満つ	満ち	満ち	満つ	満つる	満つれ	満ちよ		
持つ	持た	持ち	持つ	持つ	持て	持て		
はべり	はべら	はべり	はべり	はべる	はべれ	はべれ		
求む	求め	求め	求む	求むる	求むれ	求めよ		
いぬ	いな	いに	いぬ	いぬる	いぬれ	いね		
見る	見	見	見る	見る	見れ	見よ		
おはす	おはせ	おはし	おはす	おはする	おはすれ	おはせよ		
呼ぶ	呼ば	呼び	呼ぶ	呼ぶ	呼べ	呼べ		
比ぶ	比べ	比く	比ぶ	比ぶる	比ぶれ	比べよ		
居る	居	居	居る	居る	居れ	居よ		
居り	居ら	居り	居り	居る	居れ	居れ		
死す	死せ	死し	死す	死する	死すれ	死せよ		
滅ぶ	滅び	滅び	滅ぶ	滅ぶる	滅ぶれ	滅びよ		

1 ・基本形を作る。

・語尾を1段にする。

2 ・覚えなければならない語にある。

3 ・覚えなければならない語にない。

4 ・未然形を作る。

5 ・活用する行と活用の種類が決まる。

6 ・活用をせれる。

6 ・接続を考える

7 ・活用形を決定する。

活用のパターン

活用種類	未然	連用	終止	連体	已然	命令	見分け方
四 段							
上 二 段							
上 二 段							
下 二 段							
下 二 段							
カ 変							
サ 変							
ナ 変							
ラ 変							

		行 未 用 止 体 已 命							行 未 用 止 体 已 命								
四 段	カ								下 二 段	カ							
	サ									ア							
	タ									カ							
	ハ									サ							
	マ									タ							
	ラ									ナ							
	ガ									ハ							
上 二 段	バ								マ								
	カ								ヤ								
	ナ								ラ								
	ハ								ワ								
	マ								ガ								
上 二 段	ヤ								ザ								
	ワ								ダ								
	カ								バ								
	タ								カ 変	カ							
	ハ								サ 変	サ							
ヤ								ナ 変	ナ								
ラ								ラ 変	ラ								
ダ																	

	ハ						
--	---	--	--	--	--	--	--

